

インドネシア現地座談会



座談会参加者で握手する

座談会出席者

日本側
株マスダック 代表取締役社長 増田 文治氏

日本側
日本リファイン株 代表取締役社長 川瀬 泰人氏

日本側
株ヤチダ 代表取締役社長 谷地田 茂明氏

日本側
インドネシア日本友好協会理事長、パナソニック・ゴーベル・インドネシア(PG)会長 シャリフ・ヒダヤット氏

日本側
日刊工業新聞社 井水治博社長 ラフマット・ゴーベル氏

井水 続きましてインドネシア政府を代表してシャリフさんに、現在のインドネシアの経済状況についておうかがいします。

シャリフ 現在、日本からインドネシアへの投資は好調です。政府は高

度な技術を持つ企業を歓迎しています。船舶、

自動車、電気・電子、機械という4業種が大きな柱です。今後期待したいものを挙げると、一つ目は環境に優しい省エネ自動車をインドネシアで製造していただきたい。二つ目はデジタル機器をイ

谷地田氏 シャリフ氏

日本の投資で成長確信

経済交流を発展の礎に



増田氏モノづくりの流通網を

井水 日本側の発言に対する感想を含めて、日本側がインドネシアへ進出する場合の立地条件など最新情報についてお話をいただければと思います。シャリフさん、お話を聞いています。港湾は最も工場地の整備によって港の整備を進めています。港湾は多くの力を入れます。港湾は交通渋滞が年々激しくなりますが、特に電力供給が問題です。将来の事業はいかがでしょうか。

増田 インドネシアの話で

川瀬 環境規制は厳しくなっています。政府は

●活発に意見を交換
●ビンタン島内の工業団地

資源循環と
環境保全に貢献する

井水 交通渋滞を緩和する意味で、日本側が進めています。

増田 また道路や港湾の整備も進めています。

川瀬 交通渋滞が年々激しくなりますが、特に電力供給が問題です。将来の事業はいかがでしょうか。

増田 インドネシアの話で

川瀬 環境規制は厳しくなっています。政府は

増田 交通渋滞を緩和する意味で、日本側が進めています。

川瀬 また道路や港湾の整備も進めています。

増田 交通渋滞が年々激しくなりますが、特に電力供給が問題です。将来の事業はいかがでしょうか。

川瀬 環境規制は厳しくなっています。政府は

増田 交通渋滞を緩和する意味で、日本側が進めています。

川瀬 また道路や港湾の整備も進めています。

増田 交通渋滞が年々激しくなりますが、特に電力供給が問題です。